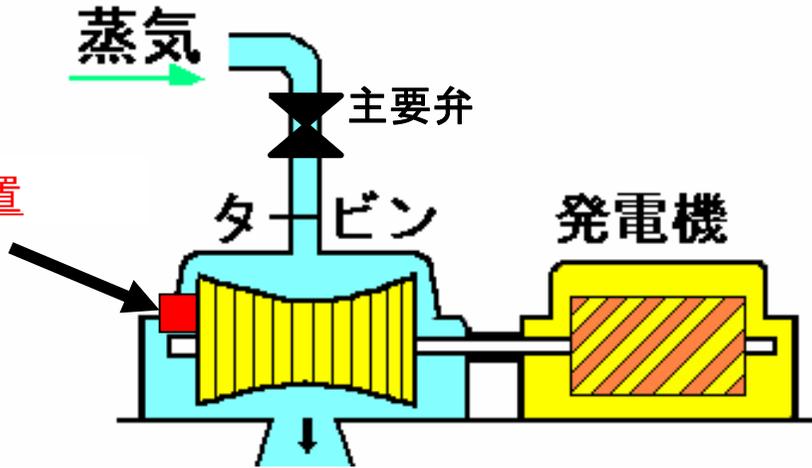
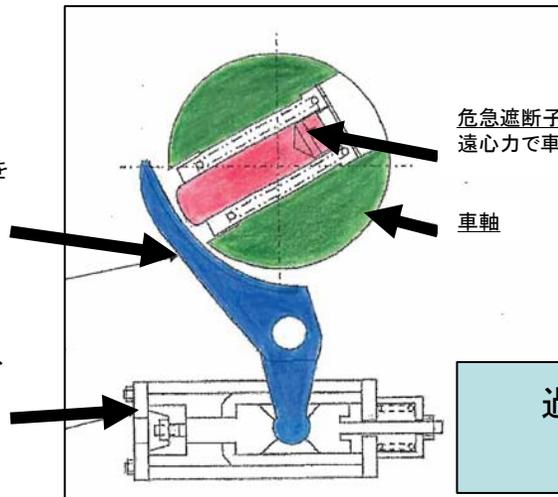


# タービンオーバースピードテスト

## 過速度トリップ装置



トリガー  
遠心力で飛び出した危急遮断子の作動を過速度トリップ機構に伝達する。



危急遮断子(a)  
遠心力で車軸から飛び出す。

車軸

過速度トリップ  
装置概要図

## 検査概要

タービンが何らかの原因で過速度状態※1になったとき、タービンに流入する蒸気を主要弁※2にて遮断し、タービンが停止されることを確認する。

## 機器動作の概要

タービンが過速度状態になったとき、タービン末端の危急遮断子(図a部)が遠心力で飛び出し、タービン停止装置を動作させる。

※1

設定値は通常1800rpmに対して111%である1998rpmに達する前に停止するよう調整されている。(発電用火力設備の技術基準第25条のとおり)

※2

主要弁とは、主蒸気止め弁 蒸気加減弁、再熱蒸気止め弁、中間蒸気止め弁を言う。